新刊紹介

数値地質図G-4
日本の新生代火山岩の分布と産状 Ver. 1.0

火山岩の産状編集委員会編集
CD-ROM版(2枚一組)
1,200円(税別)
2000年9月20日発行，地質調査所

待望の火山岩の生きたバイブルが出版された．このCD-ROMには日本の新生代の火山岩の産状のみならず，外国の多くの事例が網羅されていて，極めて手軽に火山や火山岩に関する事——例を知ることができる．ゲームに慣れた子供なら誰でも操作できる．CD-ROMは2枚一組で，G-4Aは火山岩の分布図が，G-4Bは火山岩の産状がそれぞれ扱われている．CD-ROMはMacintoshでもWindowsでも開くことができ，Internet ExplorerかNetscapeで見ることができる．

まず，視覚に訴えて楽しい火山岩の産状を見てみると，そこには大目次として貫入岩，溶岩，火山砕屑堆積物，火山砕屑物起源の堆積物，火道，火山地形とその断面，噴火，噴火がもたらす様々な現象，その他の現象，火山災害などが挙げられている．これらにはどの項目からでもアクセスできる．

貫入岩を開けて見ると岩脈，火山岩頚，シル，ラコリス，岩枝，ペペライト等の実例が掲載されている．火山地質学の専門家や写真家などによって撮影されたQualityの良い写真(JPEG File)がついていて，写真をクリックするとそれが拡大されるようになっている．写真には簡単な解説や露頭のある場所の緯度・経度，それが現存するかどうかのコメント，さらに撮影場所や関連する文献などが示されており研究者にとっては至れり尽くせりである．このような配慮はすべての写真に関して行われている．

中には動画も含まれていて数分の噴火現象が楽しめる．扱われているのはハワイ，伊豆大島，雲仙，有珠などの火山である．いずれも最近の噴火である．

火山岩の分布図が時代ごとに示されていて，各地域の写真を見ることもできる．新生代をQ1 - H (更新世−完新世: 1.7 Ma 以降)，N3 (後期中新世後期−鮮新世:7-1.7 Ma)，N2 (中期中新世後期−後期中新世前期: 15-7 Ma)，N1 (前期中新世前期−中期中新世前期: 22-15 Ma)，PG2 - PG4 (中期始新世−前期中新世前期: 52-22Ma)に分けて火山岩の分布を示しているが，この時代区分は良くわからない．どこかに説明があってもよかったと思う．火山岩の分布の索引のところに小笠原諸島及び諸外国という項目が並べてあるが，これも何か奇妙な感じがした．外国の例では米国，ハワイ，マリアナトラフ，タンザニア，コロンビア，小アンティル諸島が挙げられている．その他にはニュージーランド，オマーン，フィリピンの例があった．

火山岩の分布の中には，第四紀火山の分布を抜き出して解説した項目もある．火山名一覧には日本の火山がすべて網羅されている．かなり知らない名前があった．これは地理の授業に多いに役立つ．しかし，読み仮名がついていればより親切であった．

辞書がついていて火山関係の専門用語が英語付きで解説されていて，これから火山や地学をやろうという学生にとって大いに役に立つと思われる．文献はこのCD-ROMで扱われている火山や火山岩に関するものがほとんど網羅されている．これは論文を書いたりする時に大変便利である．

総じて，このCD-ROMは専門の研究者にとってのみならず大学生や院生また素人にとっても大変貴重な教材であると言える．このCD-ROMは，わずか1,200円で手に入りパソコンがあれば誰にでも扱える．つまらない週刊誌を2冊買うよりはるかに役に立ち，かつ長く使えるので是非お勧めしたいしろものである．

多くの資試料をかかえて死蔵している研究機関が多いのは皆の知るところである．貴重な資試料をただ抱えているよりはこのような形で世の中に出て多くの人が利用する方がはるかに価値があることは明らかである．

最後に，製作に当たられた方々の努力に敬意を表したい．そしてこのCD-ROMによって日本の火山研究者の知識が増すと同時に多くの若い人たちが火山に関心を持って研究や教育また科学行政等に取り組むようになることを期待する次第である．

(海洋科学技術センター
チームリーダー 藤岡換太郎)